



心ひとつに

美郷中学校
学校報 NO.27
R4. 10. 12

一心祭

8日(土)、一心祭(学校祭)を無事に行うことができました。多くの方々にご来場いただき、ありがとうございました。

昨年度までの2年間は、合唱祭を中心とした一心祭でしたが、今年度は、日頃の活動や学習の成果を披露することができるステージ発表や展示となり、うれしく思っています。コロナ禍により、一旦は白紙に近い状態に戻された一心祭ですが、今までの伝統を大切にしながらも、新しい時代にふさわしい一心祭の在り方を、生徒と共に追求めていくことができればよいなと思っています。

閉祭式(全校学活)では、自主的に手を挙げて感想等を発表してくれる生徒が多く、うれしい驚きでした。また、この日まで全校生徒の先頭に立ってがんばってきてくれた生徒会執行部の皆さんにエールを送り、全員でクラッカーを鳴らして、お互いのがんばりを讃え合いました。



【3年生サプライズ企画】



【吹奏楽部+野球部】



【2年ぶりの全校合唱】



【皆さんのお見送り】



【執行部へエール】



【クラッカーで打ち上げ】

居住地校交流 事前学習

居住地校交流とは、美郷中学校区に住居があって大曲支援学校に通っている生徒が、居住地の中学校を訪問し、生徒との交流を深める取組です。



【事前学習の様子】

11日(火)午後、大曲支援学校の〇〇〇先生が交流を行う3年1組を訪れ、「大曲支援学校について」「障害への理解について」「交流する生徒について」などの説明を行ってくれました。お互いに心を通わせることができる、温かい交流になることを期待しています。

3年進路PTA

11日午後、3年生の進路PTAが行われました。今年度から入試の制度が大きく変わります。中学校1・2年生の成績や出席状況等を高校側に書類で提出することになり、前期選抜が特色選抜に替わり、受検生全員が5教科の試験を受けることとなります。内容をよく理解し、自分の特性を生かすことができる受検を心がけましょう!



【進路PTAの様子】

前期終業式

早いもので、今年度も折り返しの時期を迎えました。残り半年!3年生は卒業・進路の実現に向けて、1・2年生は進級に向けて、準備を整える大切な時期となります。初心を思い出し、新たな決意をもって、充実した後期にしたいものです!

前期終業式で発表してくれた1・2年生の代表生徒の発表を紹介します。

前期を振り返って 1年2組 ○ ○ ○

中学校に入学してから半年が過ぎ、前期が終わろうとしています。最初は不安で緊張していた中学校生活でしたが、小学校ではなかった新しい経験をしていくたびに、少しずつ慣れてきたように感じます。そこで私は、前期を振り返り、後期の学校生活を充実させるため、三つの観点から目標を考えました。

一つ目は学習面です。中学校ではテストの回数が増え、自分の実力を確かめる場面が多くなりました。テストを終え私は、ケアレスミスでの減点が多いことが分かりました。ケアレスミスは、見直しをしっかりとすることで防げると思ったので、テストで余った時間を有効に使い、何度も見直すことを心がけたいと思います。また、後期にあるテストに向けて、部活動が休みの日や土日の時間を有効に使い、今までのテスト

での改善点を生かし、取り組んでいきたいです。二つ目は部活動です。私はソフトテニス部に所属しています。中学校から始めたため、体力に自信がないので、規則正しい生活を心がけ、体力をつけていきたいと思います。郡市新人総体で戦ったペアはとても強く、初戦敗退という悔しい結果に終わりました。この経験を生かし、足りなかった部分を練習で強化し、2・3年生になったら勝てるように努力していきたいと思います。また、先輩や同級生のよいところを見習っていきたいです。

三つ目は委員会活動です。前期は環境委員として、花壇の花植えなどの活動に取り組むことができました。しかし、金曜日の机とイスのごみ取りの呼びかけを忘れてしまうことがありました。後期は、自分たちの生活がよりよくなるように、新しい委員会での仕事を忘れずに頑張りたいと思います。また、美郷中の一員として様々な仕事に積極的に取り組み、行動していきたいです。

1年生の生活も間もなく後半に入ります。2年生に向けて、新しく入ってくる1年生の手本となるよう、今から先輩になる準備をし、生活をしていきたいです。そのために、日頃から自分で「気づき、考え、行動」できるよう、心がけたいと思います。修了式には、三つの目標が達成できているよう意識し、過ごしていきたいです。

2年生の自覚と責任 2年4組 ○○ ○

私は2年生に進級し、新しいクラスで新しい仲間と共に、新しい環境の中で生活を送ってきました。最初は心配な気持ちがありましたが、学校生活を送っていく中で心配はなくなり、毎日が楽しいと感じています。そして、この半年間で、2年生という立場で様々なことを経験しました。その中でも、特に印象に残っている三つのことを紹介したいと思います。

一つ目は、学習面についてです。2年生になり、1年生の時と比べて、授業の進むスピードが速くなり、勉強量も多くなりました。そのため覚えることが多くなり、1教科ごとに勉強に費やす時間を多くする必要がありました。私は、部活動のない日は、家に帰ったらすぐに家庭学習に取りかかり、今日はどの教科のどの単元に取り組むのか、何時から何時までやるかなど、具体的な計画を立て、その計画に沿って取り組むようにしました。また、家に帰ってからの動きは異なりますが部活動のある日も、具体的な計画を立てて取り組むことができました。苦手教科の英語の学習にも力を入れ、様々な問題に意欲的に取り組んだ結果、テストでは高得点を取ることができました。この経験から、1日1日の学習を効率よく工夫し、確実に実践することで結果につながることを実感しました。今後

も計画的に学習を進め、実りある後期にしていきたいと思います。また、来年は受検生になります。受検生としての自覚をもち、より一層時間を効率的に使っていきたいです。

二つ目は、部活動です。郡市総体までは主に3年生を支える立場でした。新チームになってからは先輩としてチームをまとめ、引っ張っていく立場になりました。特に、新チーム結成時は、2年生が中心となって行動することの大変さを実感しました。また、自分が想像していた以上に、「よい先輩になる」ということは難しいことでした。様々なことを体験する中で大変なことが数多くあり、不安な気持ちもありました。しかし、新人戦では2年生が中心となり、チーム一丸となって戦うことができ、結果にも結び付いたと思います。この大会を通じて、チームとしても大きく成長することができました。現状に満足せず、見つかった課題の克服に向けて練習を積み重ね、今シーズンの残り少ない試合の中でそれらを発揮することができるようにしていきたいです。

三つ目は、「みさと働き人進路講話」です。この講話の中で、2名の講師の方々のお話を聞き、働くことの意味や大切さなど、様々なことを学ぶことができました。講師の方々は、「失敗することの大切さ」について話をされていました。私は、失敗することは、いついかなる時も大切なことなのだと知りました。また、成功へつなげていくことができるような考え方や行動が大切で、何事にも怖がらずに挑戦していきたいと思いました。将来のことはまだはっきり分かりませんが、どんな職業に就くとしても、問題なく就けるよう自分の進路に見通しをもち、今から準備を進めていきたいと思います。

勉強と部活動の両立に悩んだり、進路学習で将来について考えたりと様々なことを経験した前期でしたが、そのたびに学ぶべきことがたくさんありました。学んだことを後期でも生かし、自分の目指す3年生の姿へとつなげられるようにしていきたいです。

明日から秋季休業

明日13日(木)から16日(日)まで4日間の秋季休業です。わずか4日間と思うのか、4日間もあると思うのか。

4日間あれば、前期の復習や後期の予習ができます。本も何冊か読めます。運動もできます。衣替えのための衣服の入れ替えもできますし、気分転換を兼ねた部屋の模様替えもできます。家の手伝いもたくさんできます。どうやって4日間を過ごすのか?皆さんの心構え次第です。どうか、ゲームやYouTube三昧で過ごすことなく、充実した4日間にしてほしいものです。ご家庭でのご指導を、よろしくお願いいたします。

